

静岡がん会議

静岡県では、1998年度から2002年度まで、「静岡アジアがん会議」として、アジア各国のがん医療関係者とのネットワークの拡大と、県内のがん医療の充実・発展を図ってきました。2003年度からは、静岡がんセンターの開院を契機に、「静岡がん会議」と名称を改め、県民に最善のがん医療を提供するべく、臨床研究成果等を情報発信するとともに、「ファルマバレープロジェクト^{注1}（富士山麓先端健康産業集積構想）」の推進にも寄与することを目的に開催をしています。静岡がん会議では、静岡がんセンターで行われているがんゲノム医療等の新しい診断・治療法等^{注2}の研究成果や国内外の研究成果等を、県内の医療機関、行政機関、企業と情報共有しています。

注1 ファルマバレープロジェクト：富士山麓地域を中心に、医療からウエルネスまで世界レベルの研究開発を図り県民の健康増進と健康関連産業の振興を図る事業。

注2 ゲノム医療：個人のゲノム情報（細胞に含まれるすべての遺伝情報）をもとにして、その人の体質や症状に応じた最適の医療を行うこと。

開催実績

年度	テーマ	会場	参加人数 (人)
2002	静岡アジアがん会議 医療における患者満足マネジメントをめざして	東レ研修センター	83
2003	県民のためのがん対策	東レ総合研修センター	146
2004	富士山麓ファルマバレー構想の推進	東レ総合研修センター	130
2005	ファルマバレー構想の新しい波	静岡がんセンター研究所	140
2006	新しい薬剤の開発とバイオマーカー	静岡がんセンター研究所	164
2007	ベッドサイドテクノロジー～バイオからロボットまで～	静岡がんセンター研究所	175
2008	地域産業の活性化とファルマバレープロジェクト	静岡がんセンター研究所	235
2009	静岡県のがん医療の現状～地域医療を守るために～	静岡がんセンター研究所	237
2010	医療健康産業クラスターの構築に向けて	静岡がんセンター研究所	195
2011	がん医療と最先端の医療・介護ロボット等の技術開発	静岡がんセンター研究所	277
2012	医療関連分野の総合特区によるイノベーションの推進	静岡がんセンター研究所	170
2013	健康・医療分野の成長戦略の実現に向けて	静岡がんセンター研究所	165
2014	地方創生を牽引するライフサイエンスクラスターの形成に向けて	プラサヴェルデ	147
2015	ファルマバレープロジェクト～次のステージに向けて～	静岡がんセンター研究所	160
2016	医療の国際展開～おもてなし精神を世界へ～	静岡がんセンター研究所	156
2017	静岡がんセンター 15年のあゆみとこれから	静岡がんセンター研究所	236
2018	超高齢社会における健康寿命延伸・自立支援プロジェクト	静岡がんセンター研究所	189
2019*	超高齢社会への備え～最先端の住まいと福祉機器の開発に向けて～	Web会議	281
2020	高齢者の自立支援と理想の住環境～医・福・住の連携に向けて～	Web会議	335
2021	がん治療を始めとした先端医療の推進・地域づくりへの取り組み～総合特区で見つける医療健康産業の未来絵～	Web会議	376

※：「静岡がん会議2019」の開催は感染症流行のため、2020年度開催になりました。